

2020年8月27日

当院外科通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがございましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 胃癌再発発見契機に関する検討

【研究機関】 帯広厚生病院外科

【研究責任者】 村川力彦（帯広厚生病院消化器外科主任部長）

【研究の目的】 胃癌手術後には再発がないかどうかの確認のために通院していただいております。その際、様々な検査を行いますが、実際にどのような検査で再発が発見されるのか、検査の意義については明らかになっておりません。この研究により、本当に必要な検査を抽出していきたいと考えております。

【研究の方法】

- 対象となる患者さん 2009年から2017年までに当院で胃癌根治切除術を受けられた方。
- 利用するカルテ情報
 1. 年齢、性別、病歴情報
 2. 再発時の状況（時期、検査、症状）

【個人情報の取り扱い】 利用する情報からはお名前、ご住所など患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道帯広市西14条南10丁目1番地

JA北海道厚生連帯広厚生病院

消化器外科主任部長 村川力彦

電話 0155-65-0101